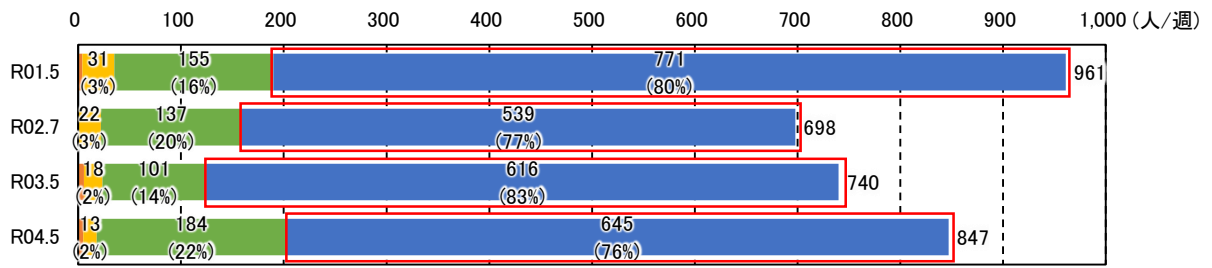


はしまわる線 属性別利用者数の比較



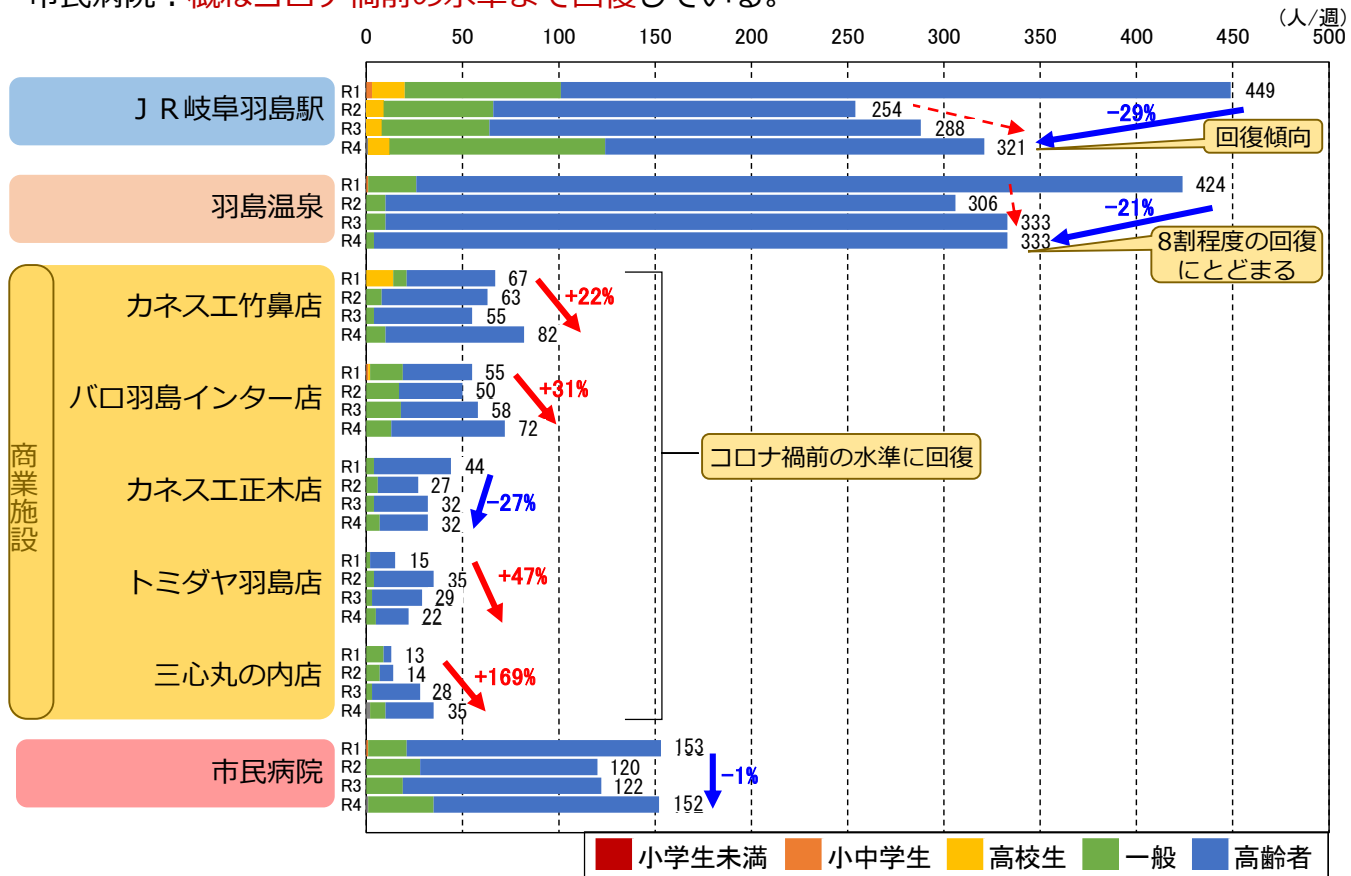
・全体に占める割合の大きい**高齢者の利用**が、令和2年度に約70%に落ち込んだが、令和3年度、令和4年度と徐々に**令和元年度比84%にまで回復**している。



はしまわる線 バス停別乗降者数の比較

主要なバス停別に令和4年度の乗降者数を見ると、以下のとおりである。

- ・JR岐阜羽島駅：令和3年度、令和4年度と**徐々に回復**している。
- ・羽島温泉：令和2年度に大きく乗降者数が減少したが、**8割程度の回復にとどまっている**。
- ・商業施設：カネスエ竹鼻店、バロー羽島インター店、トミダヤ羽島店、三心丸の内店の増加により、全体として**コロナ禍前の水準を超えて増加**している。
- ・市民病院：**概ねコロナ禍前の水準まで回復**している。

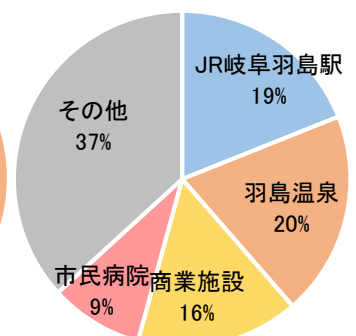
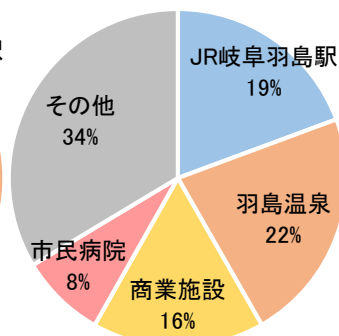
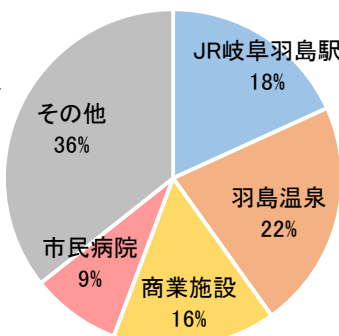
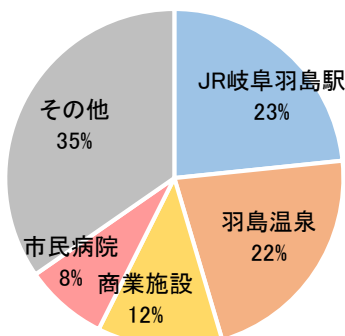


令和元年5月調査

令和2年7月調査

令和3年5月調査

令和4年5月調査



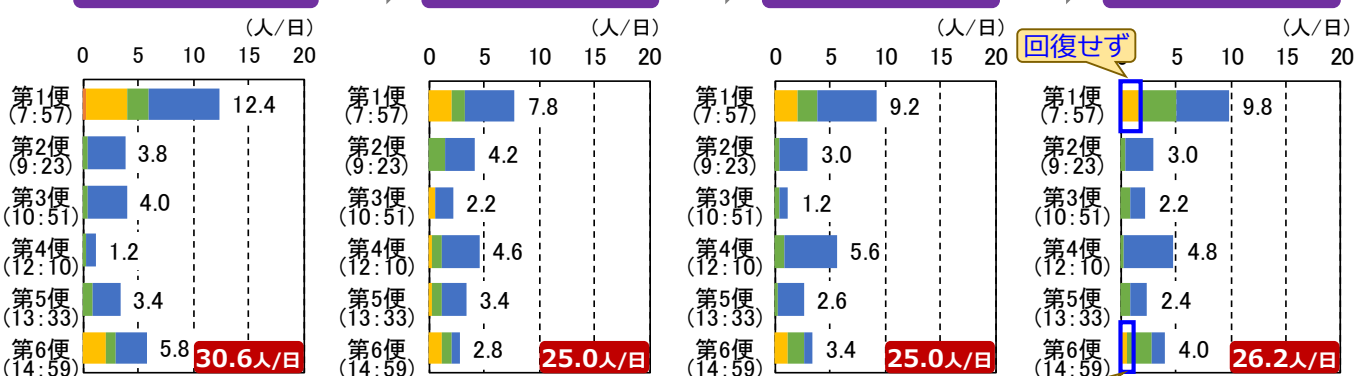
はしまわる線 便別利用者数の比較 平日

- 令和2年度は、全体的に減少する中、特に中・はしまわる線、温泉・はしまわる線の午後の便の減少が大きかった。
- 令和4年度は以下のとおりとなっている。

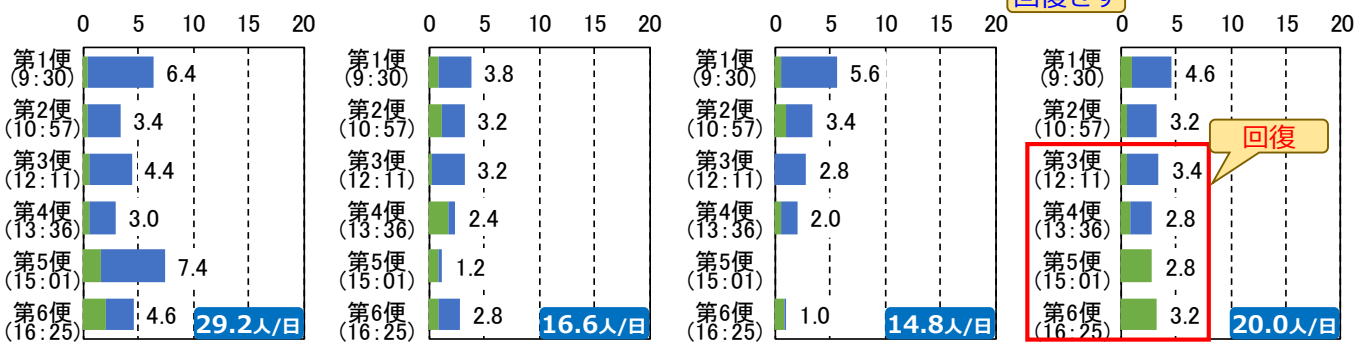
- **東・はしまわる線**：令和2年度及び3年度と比べて全体的に微増
(高校生(特別支援学校)の利用が回復していない)
- **西・はしまわる線**：令和2年度及び3年度と大きく落ち込んでいた午後の便が回復傾向
- **中・はしまわる線**：第5便を除き全体として令和3年度に引き続き大幅な回復傾向
- **温泉・はしまわる線**：午後の便が増加し、全体として令和3年度に引き続き増加傾向

令和元年5月調査 → 令和2年7月調査 → 令和3年5月調査 → 令和4年5月調査

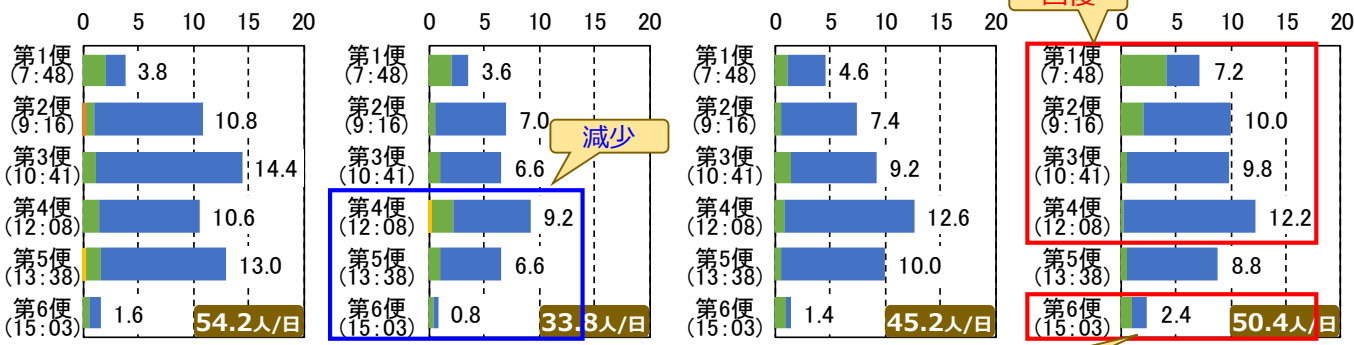
東・はしまわる線



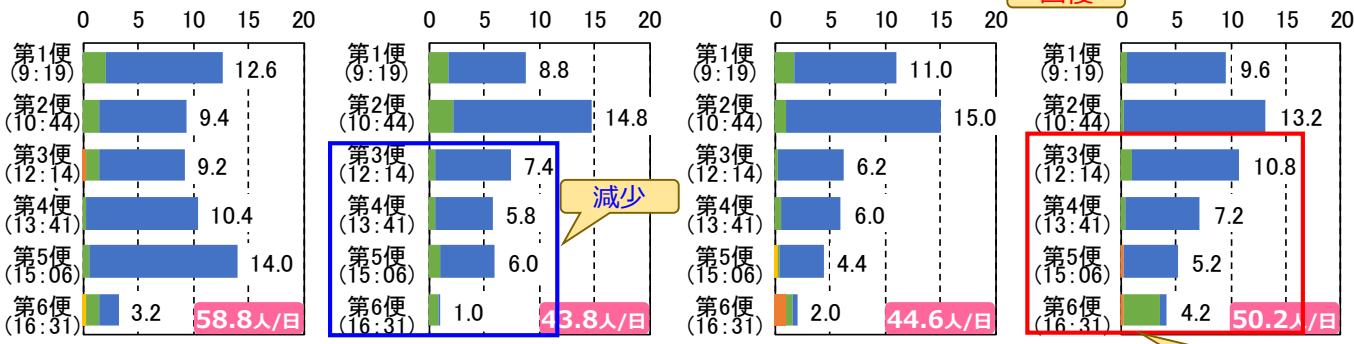
西・はしまわる線



中・はしまわる線



温泉・はしまわる線



■ 小学生未満
 ■ 小中学生
 ■ 高校生
 ■ 一般
 ■ 高齢者

回復せず

回復せず

回復

回復

回復

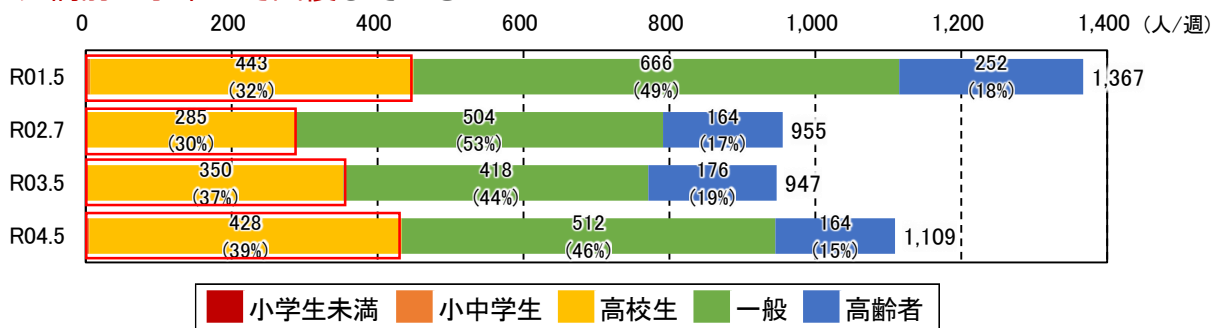
回復

減少

減少

南部線 属性別利用者数の比較

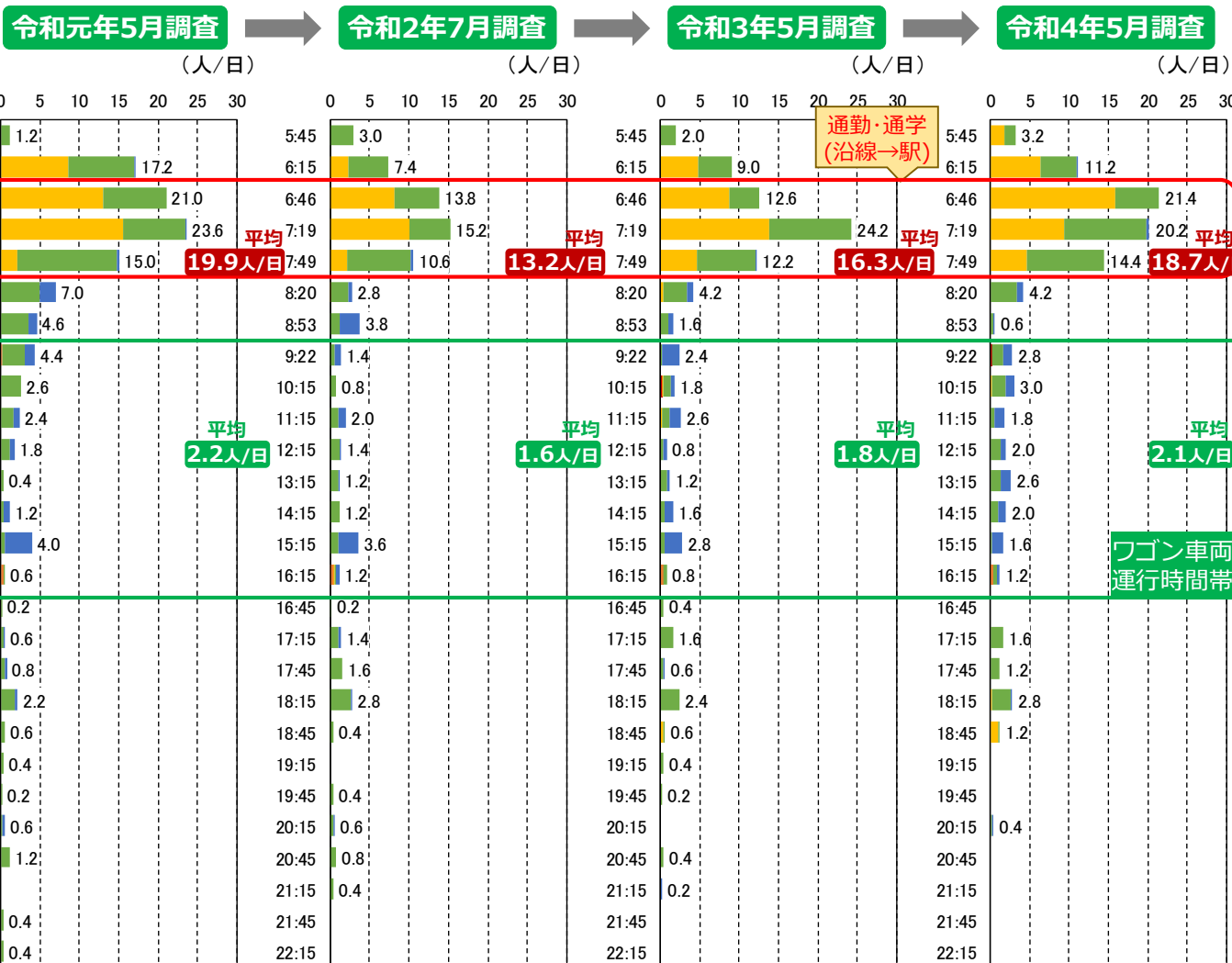
- 令和4年5月は、令和元年5月の8割程度まで回復している。
- 高校生の利用が、令和2年度には令和元年度比で64%まで減少したが、令和4年度は概ねコロナ禍前の水準まで回復している。



南部線 便別利用者数の比較

- 平日は通勤・通学利用が多く、朝は羽島市役所前駅行き、夕方から夜間は大須行きの利用者が多くなっている。
- 令和4年度の利用者数をみると、朝の便は概ねコロナ禍前の水準まで回復しており、夕方の便は回復傾向にある。
- 昼の便（ワゴン車両運行便）の利用者数は、羽島市役所行きは概ねコロナ禍前の水準まで回復しているものの、大須行きは減少傾向にある。

平日 羽島市役所前駅行き



平日 大須行き

令和元年5月調査

令和2年7月調査

令和3年5月調査

令和4年5月調査

(人/日)

(人/日)

(人/日)

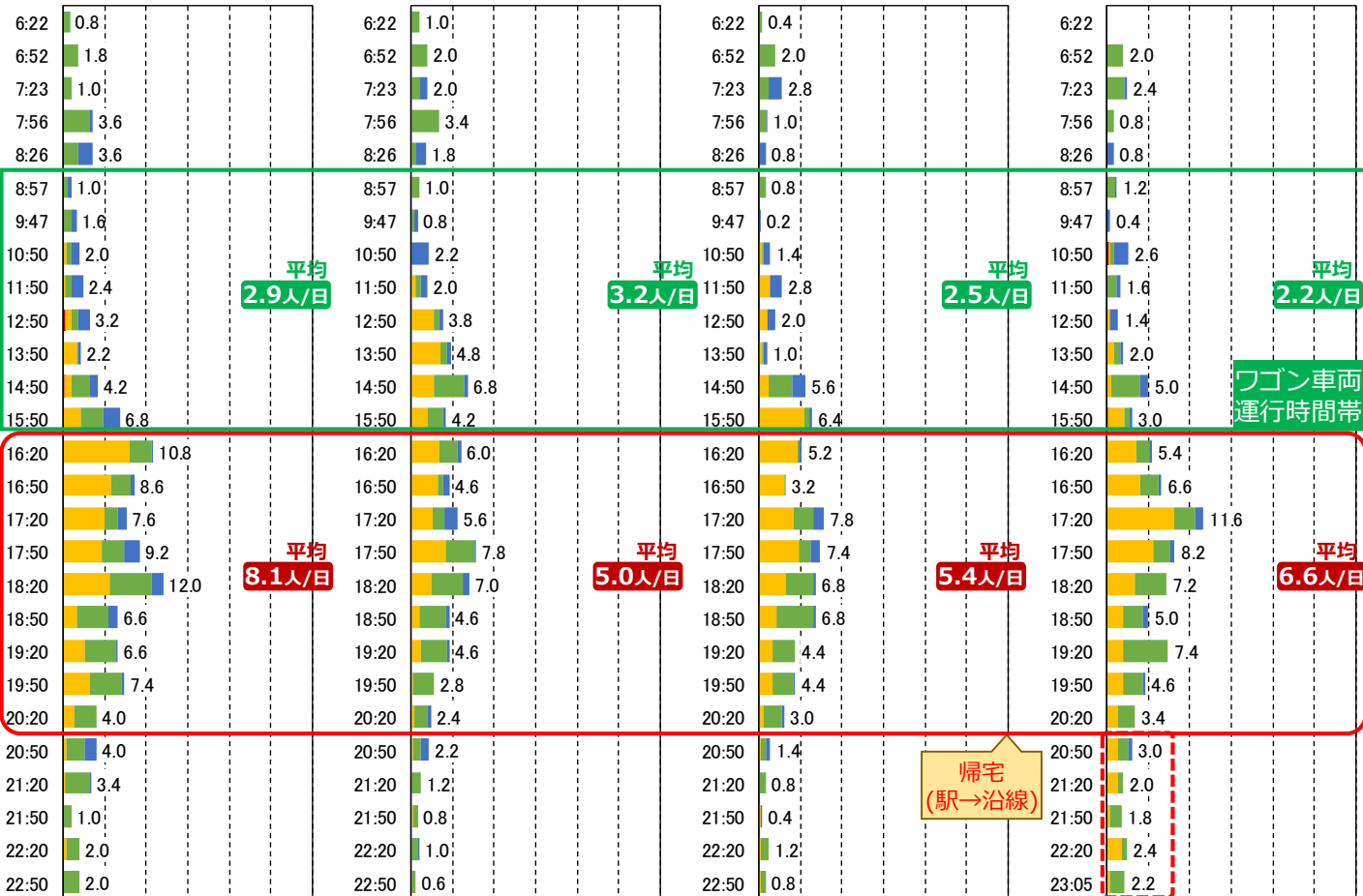
(人/日)

0 5 10 15 20 25 30

0 5 10 15 20 25 30

0 5 10 15 20 25 30

0 5 10 15 20 25 30



令和2年11月調査

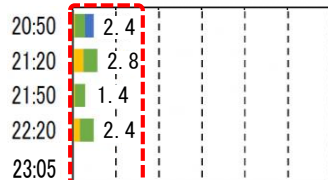
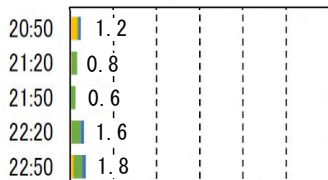
令和3年11月調査

(人/日)

(人/日)

0 5 10 15 20 25 30

0 5 10 15 20 25 30



- 令和3年11月調査から、夜間（羽島市役所前駅 20:50発以降）の各便において、一定の高校生の利用がみられるようになった。
- コロナ禍前にはこの時間帯の高校生の利用はほとんどみられず、一過性のものか、新たな需要の可能性なのか、今後も利用状況を注視していく。